

AISIN

株主のみなさまへ

第86期 報 告 書

2008年4月1日から2009年3月31日まで



アイシン精機株式会社

株主のみなさまへ



取締役会長
豊田 幹 司 郎

取締役社長
藤 森 文 雄

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第86期報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

当期(2008年4月1日から2009年3月31日まで)の事業環境は、自動車需要が世界のほぼすべての市場で急速に冷え込み、これまでの拡大基調から一転、大変厳しい状況となり、売上高は2兆2,144億円と前期に比べ18.0%の減収となりました。また、利益面では、このような状況の中で、経費の総見直しや設備投資計画の縮小など、当面の収益確保に向けた緊急利益対策に懸命の努力を尽くしてきましたが、残念ながら34億円の営業損失となりました。

当期純損失は251億円となりましたが、期末配当金につきましては、株主のみなさまの日頃のご支援にお応えするため、1株につき10円とさせていただきます。これにより、当期の配当金は、昨年11月の中間配当金1株につき30円とあわせ、年間としては1株につき40円となります。

世界規模で深まる景気減速を背景にした自動車市場の先行き不透明感に加え、世界的な環境規制の強化や低コスト化へのニーズの高まりなど、開発競争が激化しており、事業を取り巻く環境は一段と厳しさを増しています。このような中で、当企業グループは、足元の厳しい局面を乗り切り、次の時代を切り拓いていくために、スリムで強固な企業体質への変革をめざしています。そのために、生き残りをかけた構造改革の断行と、お客様の視点に立った新商品の開発や新たな市場の開拓、確かなものづくりの力に裏打ちされた競争力の確保に、グループの総力をあげて取り組んでまいります。

さらに、社会から信頼される人・企業として、企業活動の全てにわたり、社会との共生を意識した行動を絶えず心掛け、社会との調和ある成長と社業の発展に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2009年6月

社長就任にあたって

このたび取締役社長を務めることになりました、藤森文雄でございます。ご存知の通り昨年来の世界同時不況の中で自動車産業は大幅な減産下であり、当社も残念ながら2009年3月期は設立以来初めての赤字を計上するに至りました。かつてない局面で舵取り役を任されるにあたり、改めて身の引き締まる思いしております。

まず私どもがなすべきは、得意先の減産の中での最適な生産体制づくりだと考えております。現在の厳しい環境はまだしばらくは続くものと予想しており、生産量の変動に柔軟に対応できるよう、国内外での生産体制の見直しや適正化、あわせて各地域・拠点間の相互補完、設備投資の効率化などに、前期に引き続き取り組んでいきます。また、共同調達・共同物流などグループの連携活動強化や業務改革を通じた固定費の総見直しなど、抜本的な構造改革に向けた活動もさらに加速させていかねばなりません。

しかしながら、こうした厳しい環境下においても、将来の成長に向けた種まきを怠るわけにはいきません。私は入社以来一貫して技術開発に携わってまいりましたが、近年、お客様のニーズの多様化や地球温暖化などにより、クルマに求められるものが、私たちの想定を超えるスピードで大きく様変わり

してきていると感じております。特にハイブリッドに代表される環境技術や低コスト・軽量化技術開発および、お客様に本当に喜んでいただける商品の開発など、今後ますます重要となってくる自動車関連および住生活関連のテーマに対しては、次に来る成長の波に乗るために、重点的に取り組んでいきます。

従業員もこれまでにない厳しい環境への対応を迫られ、何かと下を向きがちな状況ではありますが、「今一度原点に立ち返るチャンス」と前向きにとらえ、社内のコミュニケーションを充実させて従業員一人ひとりを主役に、全社一丸となって早期の黒字復活をめざしていきます。

今後も皆様のご期待にそえるよう努力をしてまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

2009年6月
藤森文雄

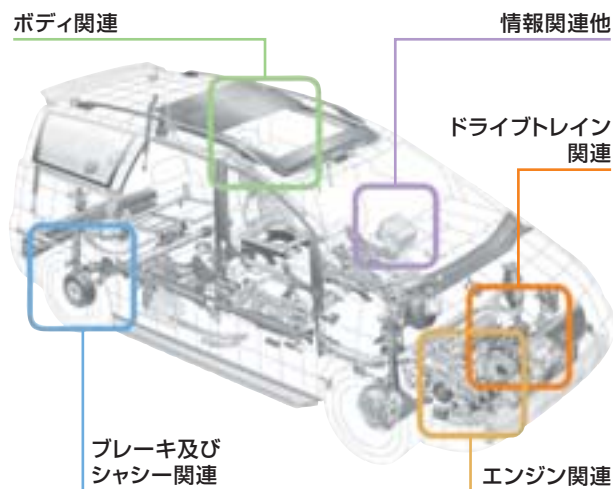
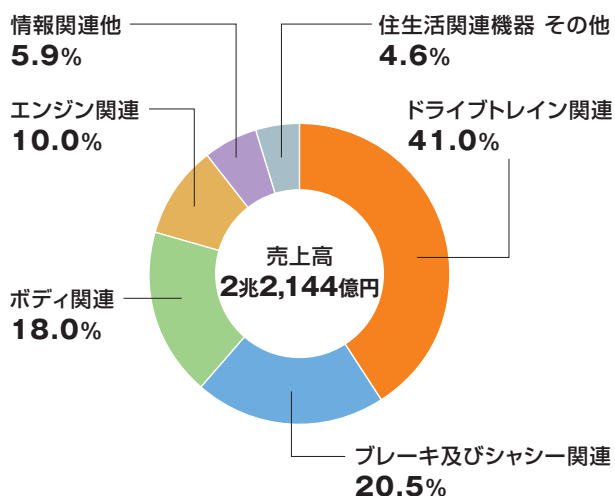
略歴

Profile

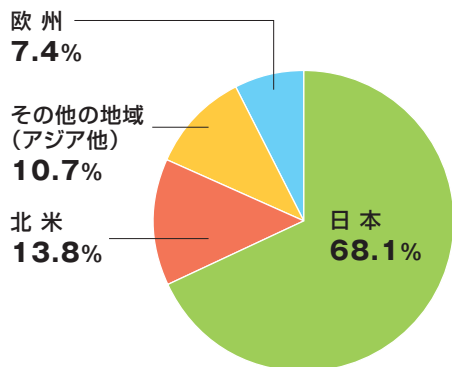
藤森文雄（ふじもり ふみお）
1949年生まれ

1971年4月	アイシン精機株式会社入社	1997年6月	同社 取締役就任
1994年2月	同社 技術企画室副室長	2005年6月	同社 取締役副社長就任
1997年2月	同社 第一開発部長	2009年6月	同社 取締役社長就任

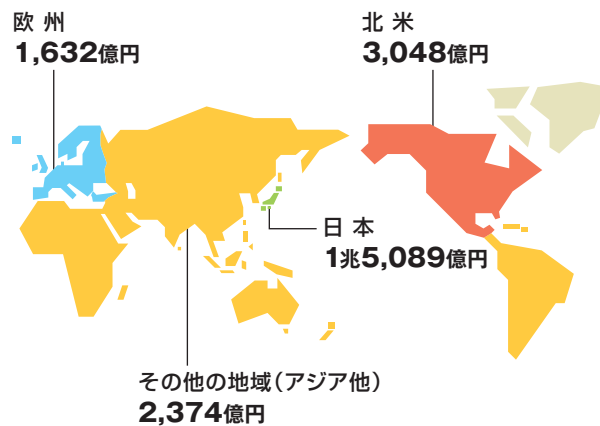
製品別売上高構成比率



地域別売上高構成比率



地域別売上高



ドライブトレイン関連

9,068億円 (前期比22.5%減)

- オートマチックトランスミッション(AT)
- マニュアルトランスミッション(MT)
- オートメーテッド マニュアルトランスミッション
- 無段変速機(CVT)
- ハイブリッドシステム
- クラッチディスク・カバー



高容量前輪駆動車用6速AT



前輪駆動車用6速MT

ブレーキ及びシャシー関連

4,550億円 (前期比15.0%減)

- ブレーキマスターシリンダー
- ディスクブレーキ
- ドラムブレーキ
- アンチロック ブレーキ システム(ABS)
- ESC(横滑り防止装置)
- エアサスペンションシステム



ブレーキマスター&マスターシリンダー

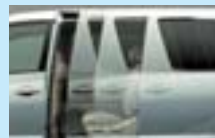


ABS

ボディ関連

3,985億円 (前期比16.5%減)

- ドアロック
- パワースライドドアシステム
- パワーバックドアシステム
- サンルーフ
- パワーシート
- 体重検知センサー
- ドアフレーム
- ドアハンドル



パワースライドドアシステム

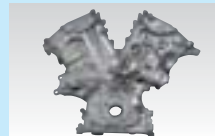


電動格納シート

エンジン関連

2,214億円 (前期比14.8%減)

- ウォーターポンプ
- オイルポンプ
- ピストン
- インテークマニホールド
- エキゾーストマニホールド
- 可変バルブタイミング機構(VVT)



エンジンフロントモジュール



ウォーターポンプ

情報関連他

1,300億円 (前期比10.6%減)

- カーナビゲーションシステム
- 駐車アシストシステム
- レーン逸脱報知システム
- インテリジェント パーキング アシスト
- フロント&サイドモニターシステム
- ドライバーモニターシステム



カーナビゲーションシステム

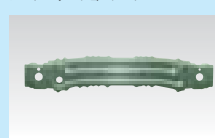


インテリジェント パーキング アシスト

粗形材関連

※売上高については自動車関連分野の各々の製品に含まれています。

- アルミダイキャスト製品
- プレス製品
- マグネシウムダイキャスト製品
- 鋳鉄製品
- 樹脂成形・化成品



ダイクエンジン工法軽量バンパーリニアフォースメント

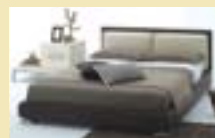


高性能塗布型制振材

住生活関連機器 その他

1,026億円 (前期比8.2%減)

- ベッド・寝装品
- ミシン
- シャワートイレ
- 住宅設備機器
- 電動車いす
- ガスヒートポンプエアコン(GHP)
- ペルチェモジュール
- ファイバーレーザー
- バイオ関連機器



ベッド



ミシン

エンジン冷却用電動ウォーターポンプを開発。 2009年5月発売の「新型プリウス」に採用。



アイシン精機

エンジンの冷却水を循環させるウォーターポンプを国内メーカーとして初めて電動化し、トヨタのハイブリッド車新型「プリウス」に採用されました。この製品により、燃費の2%程度の向上が期待できます。

ハイブリッドトランスミッションを拡販



アイシン・エイ・ダブリュ

動力分割機構、モーター、2段変速式リダクション機構などの主要ユニットを組み込みながら小型化を達成した後輪駆動ハイブリッド車用トランスミッションが新たにトヨタ「クラウンハイブリッド」に採用されました。

小容量CVTが「iQ」に採用



アイシン・エイ・ダブリュ

プレミアムコンパクトカーにふさわしい静粛性の高い小容量CVTを開発し、トヨタ「iQ」に採用されました。ディファレンシャルギヤの前方配置により車両の小型化に貢献しています。

歩行解析アドバイスシステム 「歩ビゲーター」発売



アイシン精機

高齢者の運動能力の向上を支援する「歩ビゲーター」を2008年12月に発売しました。歩行能力の測定からレベルに応じた運動トレーニングメニューが簡単に作成でき介護施設などに導入されています。

タイにエンジン部品を生産する会社を設立

設立	2008年9月
所在地	タイ国プラチンプリ県
資本金	1,681百万タイバーツ (約54億円相当)
生産品目	自動車用エンジン部品(タイミングチェーンケース、ウォーターポンプ、オイルポンプ、インテークマニホールドなど)

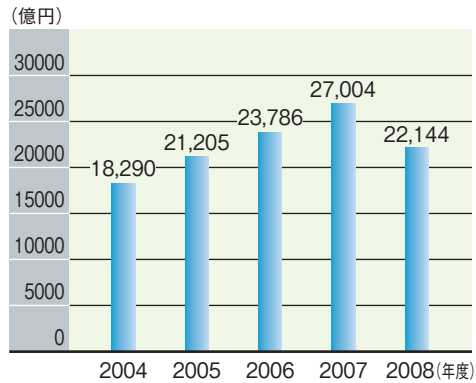
アセアン地域での生産拡大に対応するため、タイにAISIN Thai Automotive Casting Co.,Ltd.を設立しました。新会社は、2010年4月からの生産開始をめざしています。

バイオディーゼル燃料 通勤バスの運行開始

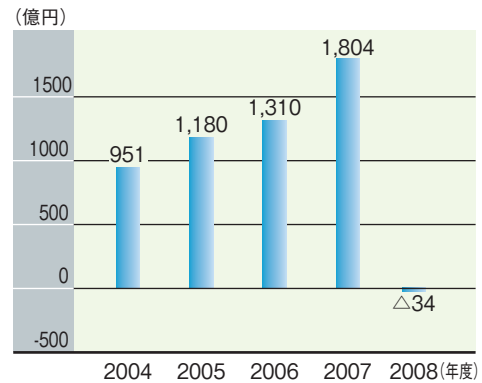


エネルギー資源の有効活用と、廃棄物の低減、CO₂排出量の削減をねらいとして、社員食堂から出された使用済み食用油を活用したバイオ燃料通勤バスが2008年5月より運行を開始しました。

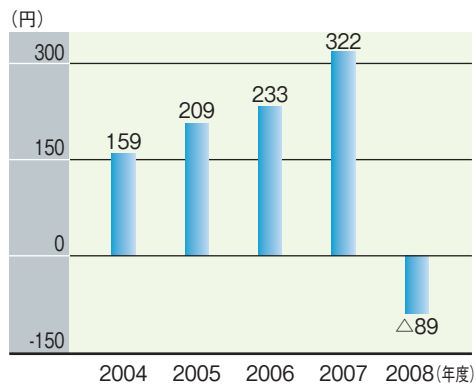
■ 売上高



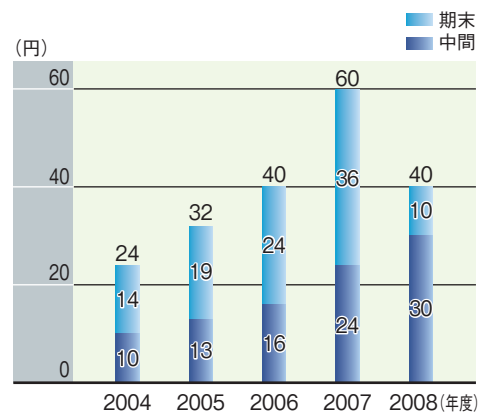
■ 営業利益



■ 1株あたりの当期純利益



■ 1株当たり配当金



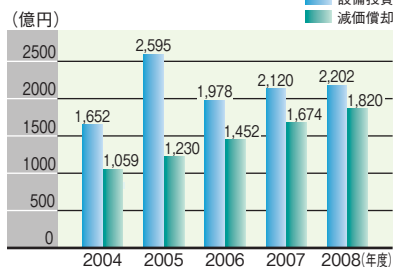
連結決算

■ 連結貸借対照表の要旨

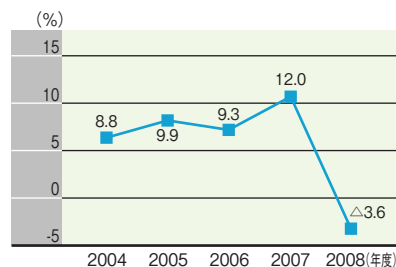
(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2008年3月31日)	当連結会計年度 (2009年3月31日)	科目	前連結会計年度 (2008年3月31日)	当連結会計年度 (2009年3月31日)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	869,917	613,581	流動負債	704,280	455,682
現金及び預金	102,293	72,586	支払手形及び買掛金	372,058	194,397
受取手形及び売掛金	373,697	199,437	短期借入金	28,647	36,960
有価証券	95,636	77,651	その他	303,574	224,324
たな卸資産	175,360	147,533	固定負債	398,854	461,499
繰延税金資産	58,131	49,368	社債	39,988	69,989
その他	65,543	68,327	長期借入金	227,664	287,985
貸倒引当金	△ 746	△ 1,324	繰延税金負債	40,312	8,882
固定資産	1,227,810	1,118,108	退職給付引当金	88,251	90,746
有形固定資産	875,773	841,571	その他	2,638	3,896
建物及び構築物	253,377	245,050	負債計	1,103,134	917,182
機械装置及び運搬具	429,533	410,882	(純資産の部)		
その他	192,862	185,638	株主資本	662,106	618,398
無形固定資産	20,885	18,905	資本金	45,049	45,049
投資その他の資産	331,150	257,631	資本剰余金	58,825	58,831
投資有価証券	267,509	190,406	利益剰余金	578,969	535,242
長期貸付金	4,403	3,034	自己株式	△ 20,738	△ 20,724
繰延税金資産	28,369	30,597	評価・換算差額等	105,016	1,610
その他	31,313	34,145	その他有価証券評価差額金	88,130	41,843
貸倒引当金	△ 445	△ 552	繰延ヘッジ損益	△ 1,184	△ 1,330
			為替換算調整勘定	18,071	△ 38,902
			新株予約権	601	1,016
			少数株主持分	226,867	193,481
			純資産計	994,592	814,506
合計	2,097,727	1,731,689	合計	2,097,727	1,731,689

■ 設備投資/減価償却



■ 自己資本利益率(ROE)



■ 連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2007年4月1日から 2008年3月31日まで	2008年4月1日から 2009年3月31日まで
売上高	2,700,405	2,214,492
売上原価	2,315,204	2,023,144
販売費及び一般管理費	204,716	194,837
営業利益又は営業損失	180,484	△ 3,489
営業外収益	27,415	19,631
営業外費用	21,591	21,108
経常利益又は経常損失	186,309	△ 4,965
特別利益又は特別損失	—	△ 10,017
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失	186,309	△ 14,983
法人税、住民税及び事業税	67,776	11,203
法人税等調整額	△ 10,078	5,199
少数株主利益又は少数株主損失	36,956	△ 6,235
当期純利益又は当期純損失	91,654	△ 25,149

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2007年4月1日から 2008年3月31日まで	2008年4月1日から 2009年3月31日まで
● 営業活動によるキャッシュ・フロー	299,247	114,668
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 217,844	△ 223,752
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 27,682	75,743
現金及び現金同等物に係る換算差額	217	△ 13,100
現金及び現金同等物の増減額	53,937	△ 46,440
現金及び現金同等物の期首残高	136,307	190,245
現金及び現金同等物の期末残高	190,245	143,804

● 営業活動によるキャッシュ・フロー △1,845億円

当期純利益△2,012億円
減価償却費+145億円
その他+22億円

● 投資活動によるキャッシュ・フロー △59億円

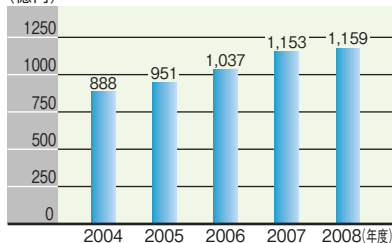
定期預金・有価証券増減+30億円
有形固定資産増減額△243億円
その他+154億円

● 財務活動によるキャッシュ・フロー 1,034億円

借入金増減額+677億円
社債発行・償還+250億円
配当金の支払△48億円
自己株取得+194億円
その他△39億円

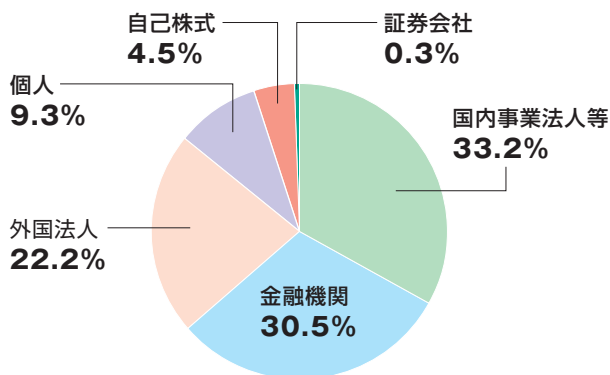
■ 研究開発費

(億円)



発行する株式の総数 **700,000**千株
 発行済株式の総数 **294,674**千株
 株主数 **24,379**名

株式の分布状況



大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
トヨタ自動車株式会社	65,558	23.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	27,553	9.8
株式会社豊田自動織機	19,658	7.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	14,409	5.1
ステートストリートバンクアソシエーツカンパニー(米)	12,426	4.4
日本生命保険相互会社	7,545	2.7
東和不動産株式会社	6,344	2.3
三井住友海上火災保険株式会社	5,902	2.1
株式会社損害保険ジャパン	5,855	2.1
資産管理サービス信託銀行株式会社	4,692	1.7

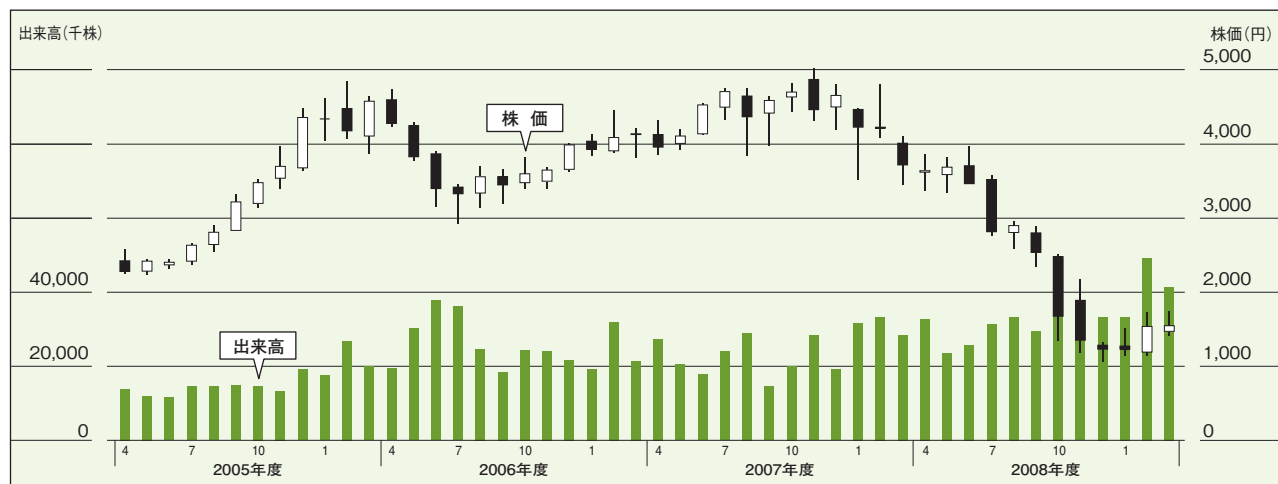
※上記のほか、当社が所有している自己株式13,260千株があります。

1株当たり配当金

	2004	2005	2006	2007	2008(年度)
中間(円)	10.0	13.0	16.0	24.0	30.0
期末(円)	14.0	19.0	24.0	36.0	10.0
合計(円)	24.0	32.0	40.0	60.0	40.0

株価・出来高の推移

証券コード:7259 単元株式数:100株



■ 会社データ (2009年3月31日現在)

会社名	アイシン精機株式会社
本社所在地	〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地 TEL 0566-24-8441(代表)
設立年月日	1965年8月31日
資本金	450億円
従業員数	単独 12,364人 連結 73,201人
連結対象会社数	連結子会社 151社(国内69社、海外82社) 持分法適用関連会社 12社

ホームページのご案内

<http://www.aisin.co.jp>

財務情報は「株主・投資家情報」のページをご覧ください。
また、EメールによるIR情報発信サービス「アイシン精機
ニュースメール」を行っています。ご希望の方はアイシン
精機ホームページ「株主・投資家情報」の「アイシン精機
ニュースメール」申し込みページより、必要事項をご入力の
うえ、ご登録ください。
みなさまのアクセスをお待ちしています。

■ 取締役・監査役および常務役員 (2009年6月19日現在)

取締役会長	豊田 幹司郎	取締役	内本 恒男	常務役員	
取締役副会長	山内 康仁	取締役	周防 雅弘	神尾 哲樹	後藤 正治
取締役社長	藤森 文雄	取締役	石川 敏行	辻村 健次	高瀬 進
取締役副社長	奥 矩雄	取締役	川田 武司	榎本 貴志	中村 隆次
取締役副社長	中村 俊一	取締役	石川 勉	齋藤 雅康	桂山 直樹
取締役副社長	新井 益治			宇佐見 一美	石川 雅信
		常勤監査役	林 稔	加藤 喜昭	市野 直志
専務取締役	山村 慎一郎	常勤監査役	権田 銀弘	高橋 寛	廣瀬 隆久
専務取締役	名倉 敏一	監査役	豊田 章一郎	岡部 均	
専務取締役	宮本 豊	監査役	山田 洋久	吉田 強	
専務取締役	藤江 直文	監査役	小林 量	金田 芳彦	
専務取締役	森田 隆史			高橋 清一	
専務取締役	島貫 静雄			矢木 伸介	
専務取締役	三矢 誠			杉浦 正泰	
専務取締役	水島 寿之			大光 敬史	

株式についてのご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 期末配当金支払い株主確定日 3月31日 なお、中間配当を行う場合は、9月30日
- 単元株式数 100株
- 証券コード 7259
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号

株主インフォメーション

■期末配当金のお受け取りについて

今回お届けした第86期期末配当金領収証による配当金のお受け取り期間は2009年7月31日(金)までとなっております。第86期期末配当金領収証をお持ちになって、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。

■株式手続きについて

株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

■特別口座に記録された株式に関するお手続きについて

上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行各支店でもお取り扱いいたします。

■未受領の配当金について

受取期間終了後は、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

お問い合わせ先 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行 証券代行部
電話(通話料無料) 0120-232-711 (お問い合わせ:オペレーター対応)
0120-244-479 (音声自動応答:用紙のご請求専用)
ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

アイシン精機株式会社

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
電話(0566)24-8441(代表)



本紙は環境保護に配慮し、アメリカ大豆協会認定の「大豆油インキ」を使用して印刷されています。